

日曜日礼拝順序

2017年1月22日 午前11時 南部チャペル

前奏 頌栄	539	武井里花姉
開会の祈り 主の祈り 交読文	7 詩編24篇	Scroggins 由紀牧師 一同
賛美歌 祈りの時	9 “ちからの主をほめたたえまつれ”	Scroggins 由紀牧師
聖書拝読	ローマ人への手紙8章37-39節	三縄都美子姉
賛美歌	354 “牧主、わが主よ、まよう我らを”	
説教	“主にある確信”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌 献金 報告 頌栄	495 “イエスよ、この身をゆかせたまえ” 541	加納幸子姉
祝福 後奏 姉		Scroggins 由紀牧師 武井里花姉
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“神の御国”

“神の御国は、実にあなたがたのただ中にあるのだ。”（ルカによる福音書17章21節）

日曜日の午後にあったキング牧師の誕生日を記念する集会は、様々なことを考えさせられる会でした。ワークショップでは、日系アメリカ人が歩んできた道のりを考えるとともに、集会の最後で行われた Rev. Coleman による説教では、私たちの関心がアメリカの公民権法だけにとどまらず、もっと広い視野で神の御国というものに向かって歩むべきだと教えが印象的でした。主イエスが当時のローマ帝国に対する愛国心には言及せず、神の御国を見るようにと弟子たちに教えられたように Kingdom of Unified United States ではなく、Kingdom of God をクリスチャンは求めるべきである、と Rev. Coleman は教えられました。社会正義というのは一つの国にとどまらない、全人類のためのものです。

ルカによる福音書のなかで、主イエスは弟子たちに、神の御国は、実にあなたがたのただ中にあるのだ、といわれています。私たちはとかく国に関しては、実際の目に見える地域的な境界線にしばられ、また高い塀を立てて利益を守ろうとします。しかし、完全な社会正義は現在の国や民族に縛られない、御国にあることを聖書は教えています。それは素晴らしい恵みではないでしょうか。どうか、私たちが現在の政治の動きに目を向けるとともに、神の御国とその義に目を向けることができますように（Scroggins 由紀）

記事: 消息

— 陳百合子姉、南部 Ethel 姉、南部勝牧師、英語部の Kate Whitmore 姉、Joseph Feiler 兄、日本に戻られた小坂るみ姉、加納姉のお孫さんの Casey 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

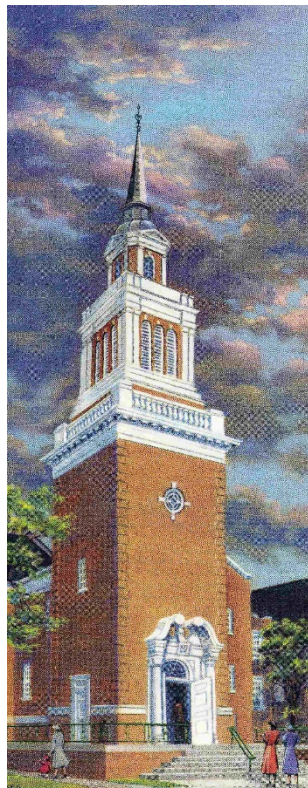
— 1月15日はキング牧師の誕生日、師の公民権運動の功績を覚えるため、礼拝後イベントが行われました。その一環として日系アメリカ人の移民史と、戦時中12万人の日系人がアメリカ各地に収容された過程、そして80年代の賠償運動を、Ryan Yokota 兄が自身の家族史と、豊富な資料を基に講演してくださいました。活発な質疑応答も行われ、意味のある時間でした。Yokota 兄、参加された皆さんに感謝いたします。

— 1月15日の説教は“人権と聖書の教え”と題して、創世記2章7-9節からでした。神が人を創造され、息を吹きかけられ、命が与えられたと聖書が教えています。1960年代の公民権運動で叫ばれ、キング牧師によって主張された人種平等と人権について、また歴史的な差別という罪について考えました。

お知らせ

— 今年の Day of Remembrance の集会は2月19日の午後2時から Chicago History Museum で行われます。戦時中の日系人収容を描いた2つのショートフィルムが上映され、詩の朗読もあります。日系人の収容所体験は、語り継がれるべき価値のある歴史です。どうぞご参加ください。(参加費は無料です)

— 1月29日は中村朗師が来られて、終末についての説教をしてくださり、礼拝後はランチ親睦会があります。どうぞ皆さん、ご出席ください。



週報

第3610号
2017年1月22日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

発行: 2017年1月18日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ex 26

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org